## Ⅰ 美術を学ぶねらい

美術作品や文化遺産、自然などの美しさや良さを感じ取ったり、豊かに発想し工夫する能力を身につけ、 制作の喜びを味わうことによって自分の生活を豊かにできる力を養う。

## 2 学習方法

- ・美術に関心を持ち、説明を聞いたり、積極的に制作ができるようにする。
- ・表現するためのプロセスを大切にし、多くのアイディアスケッチを描かせる。
- ・表現方法の工夫を考えさせ、計画的に完成させる。
- 3 持ち物・忘れ物などについて
- ●持ち物
  - ・絵の具セット、資料集等 ※購入したバッグに、全て一緒に入れて忘れ物がないようにする。 ※特別な持ち物は、早めに連絡します。しっかりとメモをして忘れないようにしましょう。
- 4 学習の評価内容と評価方法
  - ①知識·技能 【作品·ワークシート·定期考査】
  - ②思考・判断・表現 【作品・アイディアスケッチ・定期考査】
  - ③主体的に学習に取り組む態度 【作品・授業への取り組み・スケッチブック等】

## 5 先生からのアドバイス

自分らしさを大切にし、簡単にできることやあきらめることを選ぶのではなく、心のこもった作品作りをしてください。自分のできることを精一杯やり、計画的に期限内に仕上げましょう。

分からないことは自分から質問しましょう。

## 6 美術科 | 年間学習計画

学期	月	単元名·学習内容	学習の目標	評価方法
I	4	・オリエンテーション	・授業内容や授業の受け方	·授業観察
		・線織面のデザイン制作	・線織面の構成を理解し、構図を	・作品
			創意工夫できる。	・ワークシート
	5	・グラデーションシート	・丁寧に制作できる。	·定期考查
		・手のデッサン制作	・手の形や特徴をよく観察し、立体	・スケッチブック(板書等)
			感のある表現ができる。	
	6	・レタリングの学習	・書体の特徴やレタリングの書き方	
			を理解することができる。	
		・永字八法練習シート	・正しい書体で美しくレタリングをす	
			ることができる。	
	7	・名前のレタリング制作		
2				
	9	・スケッチブックの表紙制作	・用具を巧みに使い、明朝体とゴシ	
			ック体の文字(名前)を美しくレタリ	
			ングすることができる	・ワークシート
	10		・絵と文字、全体の構成を考えなが	
			ら表紙のデザインができる。	・スケッチブック(板書等)
			・配色や色鉛筆などを工夫して、美	
	11		しく色彩できる。	
		・色彩の学習	・色や形の世界に関心をもち、説明	
			を聞いたり記述できる。	
	12	・色ぬりの練習シート	・道具の使い方などを工夫して、丁	
			寧に彩色できる。	
3	1	  ・デザイン制 作(平 面 構 成 )	  ・平面構成の基礎を理解し、構図を	•拇丵鉬惌
	'	「漢字一文字をつかった	・中面構成の基礎を理解し、構図を     創意工夫できる。	・作品
		「メージデザイン」	- 問忌エス C : る。 - - 漢字のもつイメージを独創的かつ	
	2	12: 27 7 12]	「失手のもう1人」と伝劇的かり 「 」工夫できる。	・ワークシート
	_		エスしょる。  ・色彩の基礎を理解し、色彩計画を	
			創意工夫できる。	~ M J <u>H</u>
	3		おぶ二人できる。  ・配色や筆の使い方などを工夫し	
	9		癿 □ ヾ 筆 ♡ 反 ヾ カ な こ を 工 八 ∪	
			- ( ) ( G ) ( G ) ( G ) ( G )	